

家庭学習の手引き

高丘東小学校

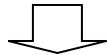
保護者の皆様へ

はじめに

小学校の学習は、将来児童が社会人として自立するための基礎となる大切なものです。学力と学習・生活環境は大いに関連性があり、「学力は家庭学習で向上する」といわれています。学校でも学習内容が定着するように日々努力していますが、学校と家庭が連携することで、学習内容がより確かに定着し、学力が伸びていくものと考えます。そこで、家庭学習の手引きを作成することといたしました。保護者の皆様には、児童と一緒にご覧いただき、家庭学習の手助けとしてご活用いただければ幸いです。

家庭学習をすると

1. 学校で学習した内容がより確かなものになります。
2. 家庭での学習習慣が身につきます。
3. 自ら学ぼうとする態度や学習に対する自信が身につきます。
4. がまん強さ・根気・集中力が身につきます。
5. 家族が触れ合う機会となります。



生涯にわたる「学び」へとつながります。

規則正しい生活習慣

1. 早寝・早起き・朝ご飯
2. 毎日、少しずつでも運動
3. テレビやゲーム、インターネットの時間を話し合って決める。
4. 家族の一員として、お手伝いに取り組みせる。
5. 家庭で学習に取り組める時間を話し合う。

家庭学習の内容

1、2年生	3、4年生	5、6年生
「宿題の習慣化」 家でも勉強をしようという気持ちをもたせる。 (宿題)	「自主学習の仕方を身につける」 宿題以外にも少しずつ自主的な学習ができる。 (宿題+意味調べ、計算ドリル等)	「主体的に学習する」 興味や関心、自分に必要のある内容を考えて自主学習できる。 (宿題+予習、復習)

家庭学習のめやす

- 1年 10分以上
- 2年 20分以上
- 3年 30分以上
- 4年 40分以上
- 5年 50分以上
- 6年 60分以上



励ましの声かけをお願いします！

- 「よくできたね。」
- 「きれいに書けたね。」
- 「このごろ頑張っているね。」
- 「もう一度やってみようか。」
- 「これもできそうだね。」

家庭学習のポイント

- お子さんと家庭学習の大切さについて、機会を捉えて話し合う。
 - 学年に応じて、声をかけ、子どもの取り組みを見届ける。
 - やったことを認め、ほめたり励ましたりする。
 - 難しい問題でも、簡単に投げ出さないでじっくりと考えさせ、最後まで取り組ませる。
 - 困っている時は、相談に乗る。
- ※それでも困った時は、担任にご相談ください。